

みんなで参加しよう!

春のイベント

科学と環境を学ぶ

オリエンテーリングスペシャル

4/12(土)・5/10(土)・6/14(土)

※いずれも9:30~17:00(参加受付は15:30まで)

エコパルなごや、名古屋科学館、でんきの科学館をまわりクイズに挑戦しよう!

●対象：小・中学生

●参加費：無料

※参加してくれたみんなには、もれなく参加賞をさしあげます。



エコパルなごやから参加者募集のお知らせ

エコパルスクール

エコパルスクールは、実験や観察などの体験をしながら楽しく環境を学ぶスクールです。

●対象者 名古屋市内の小学校4年生と5年生

●定員 40名

●参加費 無料

●活動期間

平成9年6月~平成9年12月の第2土曜日を中心に6回行います。

エコパルアドベンチャー

エコパルアドベンチャーは生き物との出会いを楽しみながら、まわりの環境を見直す冒険活動です

●対象者 名古屋市内の小・中学生

●定員 500名

●参加費 無料

●活動期間 平成9年5月~平成10年2月

●特典 参加した隊員にはプレゼントがあります。

申し込み方法は？(共通)

往復はがきに、住所・氏名・年齢(学校名・学年)保護者名・電話番号・環境にやさしくできることを記入して、エコパルなごやへ申し込んでください。

※応募多数の場合は抽選です。

締切りは？

エコパルスクール 平成9年4月30日(水)必着

エコパルアドベンチャー 平成9年4月17日(木)必着

くわしくはエコパルなごやへお問い合わせ下さい。



「地球温暖化」「オゾン層の破壊」「酸性雨」……。わたしたちのまわりにはいま、さまざまな環境問題があります。そうした問題をなくすためには、みんながいっしょになって、環境にやさしくすることが大切です。「なごやアジェンダ21」では、21の行動目標を決め、21世紀に向けた、環境にやさしいまちづくりをめざしています。

環境のことを考えた生活をしましょう

1. 歩いたり、電車やバスを利用するなど車の利用をひかえましょう。
2. ゴミを減らす工夫をしてみましょう。あき缶や牛乳パックなどリサイクルできるものは、リサイクルしましょう。
3. 電気やガスの節約など、省エネルギーを心がけましょう。
4. 洗剤の使いすぎなど、台所やお風呂など家庭からの排水にも気をつけましょう。
5. エコマーク商品など、環境にやさしい商品を使いましょう。
6. 環境について学んだり、環境をまもる活動に積極的に参加しましょう。



“毎月8日は環境保全の日”

愛知地域公害防止計画が策定されました。

(愛知県は公害を防止するため、名古屋市を含む66市町村を対象に、平成8~12年度の「愛知地域公害防止計画」を定めました。名古屋市もこの計画に基づいて公害防止施策をすすめていきます。)



名古屋市環境学習センター エコパルなごや

〒460 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライブラザ13階

開館時間/午前9時30分~午後5時
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、毎月第3金曜日(第3金曜日が祝日の場合は第4金曜日)

お問い合わせは
TEL 052-223-1066

かんきょうをたのしく学ぶ

エコパル なごや

季刊エコパルなごや 第4号
平成9年春発行
発行：名古屋市環境学習センター
名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライブラザ13階



たのしみながら、環境を学ぶ情報誌『エコパルなごや』第4号の登場です! 環境の問題って、ぼくたち一人ひとりが、毎日の生活のなかで考えていくことが大切なんです。『エコパルなごや』は、そのためのヒントになればと、環境に関するさまざまな情報をお届けしていきます。第4号の特集は「春」。ゆっくりと楽しんでください。

特集

春を考えよう。

冷たく寒い冬が終わり、あたたかな春がやってきました。春の日ざしにさそわれるようにいろいろな生き物たちも動きはじめました。ぼくたちにとっても、学年やクラスがかわったり、新しいくらしがはじまる季節。今回は、みんなで「春」について考えてみましょう。

いろんな話題、お届けします。

特集

春を考えよう。

こんにちは、エコパルなごやです。
【ズームアップ】ライブラリーコーナー

エコパルNEWS
今年もやります! エコパルなごや

フーイ! 春だ、春だ、 春が来た!!

ポカポカあたたかい春がやってきた。
ぼくたちのまわりにも
色とりどりの花が咲き、
鳥は歌い、チョウは舞い、
街がとっても明るくなって、
心までウキウキしてくるよね。
冬の間は眠っていた木々も、
その芽をふくらませ、
どんどん大きく伸びようとしている。
春だ、春だ、春が来たよ!
さあ、ぼくたちも外に出て、
春をいっぱい探してみよう!

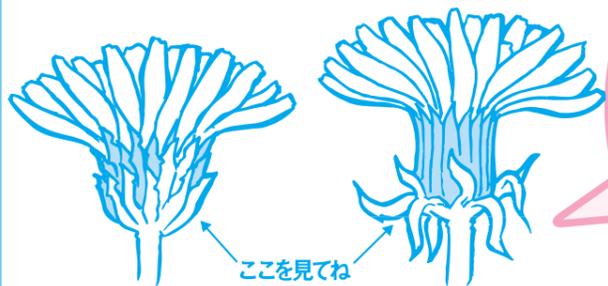


タンポポ

春になると、黄色のかわいい花を咲かせるタンポポはみんなもよく知っている草花だね。でもそんなタンポポもよく見ると秘密がかくされているんだよ。

キミは知ってた?
その1

タンポポには、日本に古くからあったタンポポ(在来種)と、外国からやってきたタンポポ(外来種)があるんだよ。



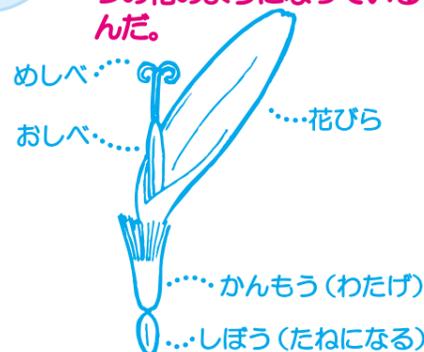
日本のタンポポ
(トウカイタンポポ)

外国から入ってきたタンポポ
(セイヨウタンポポ)

花びらをささえている「がく」をつつむ総苞片(そうほうへん)がまっすぐなのが日本のタンポポ、めくれているのが外国のタンポポ。生えているところを調査すると、日本のタンポポは土手や畑など昔からの自然が残されているところに多く、外国のタンポポは道路沿いなど、人間の手による開発が進んだ街のなかに多いことがわかってきたんだ。みんなのまわりのタンポポはどっちかな?

キミは知ってた?
その2

タンポポの花は、小さな花がたくさん集まってひとつの花のようになっているんだ。



ひとつの花は180くらいの小さな花の集まりなんだって…。



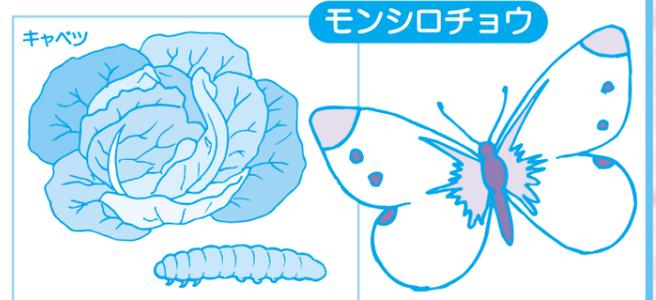
チョウ

ヒラヒラと舞うように飛ぶチョウは、みんなもよく見るムシだね。チョウにはその大きさや羽の色、形によってたくさんの種類があるんだよ。みんなはどんなチョウを見つけるのかな?

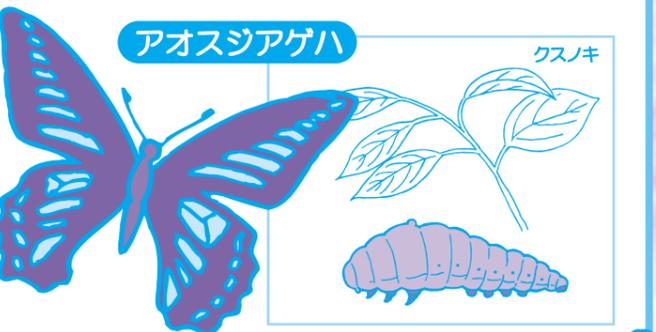
キミは知ってた?

チョウは種類によって、幼虫の食べる葉っぱが決まっているんだ。

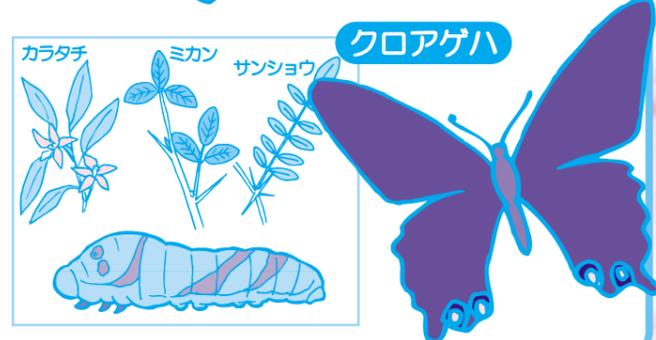
たとえば、モンシロチョウはキャベツやだいこん、アブラナなど。アゲハチョウは、ミカン、サンショウ、カラタチなど。チョウは、それぞれの幼虫が食べる葉っぱにたまごをうみつけるから、葉っぱをよく見るとたまごが見つかるかもしれないよ。



モンシロチョウ



アオスジアゲハ



クロアゲハ

ぼくらはまちの探偵団！ こんなところでも 太陽が…

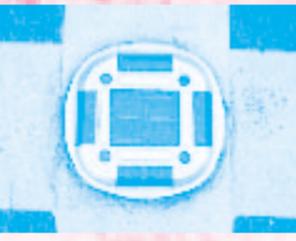
春の陽ざしはあたたかでやわらかいもの。でも、太陽はこんなところでも役立っているよ。これらはみんな、太陽の光で電気を作る「太陽光発電」を利用したもの。みんなも電卓などで知っていると思うけど、ぼくたちのまちの中でも、環境にやさしい「自然エネルギー」として太陽の光はどんどん利用され始めている。みんなの近くでも探してみてね。



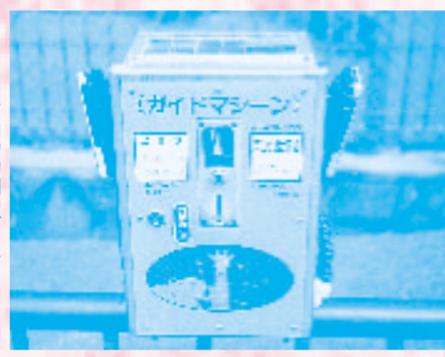
公園の時計（白川公園）



交差点の中心鉄（ひょう）



東山動物園のガイドマシーン



こんなものを見つけよう！

しょうめいとう
公園の時計や照明灯

ひょう かくにんびょう
交差点の中心鉄・確認鉄



こんなものも できました！

太陽の光はきれいな水をつくるのに利用されています。

鍋屋上野浄水場
(千種区宮の腰町1-33)の
太陽光発電システム

エコパルなごやにも あるんだよ！

エコパルなごやで太陽の光を利用しているのは、未来のエコシティをあらわした「シンボルオブジェ」。いまどれくらい発電されているか見ることできるよ。



太陽エネルギーって すごいんだね。

地球上に降りそそぐ太陽エネルギーの量は、わずか1時間で、世界の年間エネルギー消費量に匹敵するぐらいすごく大きなものなんだ。(1990年比)
これからの地球を守るためにも、こんなに大きくて、無限で、しかも環境にやさしい太陽エネルギーをどんどん利用していきたいね。



こんにちは。
エコパル
なごやです。

ズームアップ ライブラリー

コーナー

環境の本が
いっぱいそろった
図書コーナーです。

環境に関する本やビデオを集めたのが、「ライブラリーコーナー」だ。みんなもエコパルなごやでいろんな本を読んでみよう！

こんな本も読んでみよう！

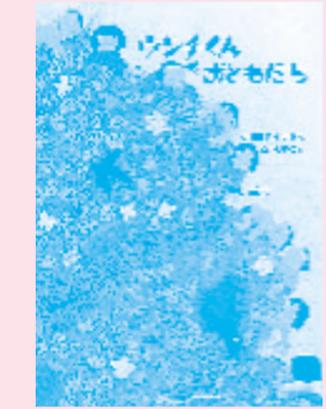
地球の秘密



小学校8年生の主人公、留美(るみ)ちゃんが図書館でかりた「地球の秘密」という本から、なんとアースというもののしりのともだちがとびだしてきた！
留美ちゃんとそのともだちの英一(えいいち)くんは、アースから、地球のふしぎや生き物みんなが支えあうことの大切さを、教えてもらうんだ。

作：坪田愛華

ウンチくんおともだち



ぼくたちの「ウンチくん」は、しぜんのなかで土になって、植物をそだてて、動物のエサになるんだ。でも自動車の排気ガスや工場のけむり、家から出るゴミなどの「ウンチくん」は、どんどん地球にたまってしまって、生き物が住めなくなってしまうかも。「ウンチくん」を通して、環境の大切さがわかる本だよ。

文：植田明浩・小林光
絵：杉浦範茂

お待たせしました
**エコパルなごやの
本を貸し出すよ！**

エコパルなごやでは、4月から本の貸し出しをはじめますよ！

対象は市内に在住、在勤、在学の方。ただし小中学生は、市内在住の方のみ。お一人2冊まで、2週間お貸しします。本を借りたい方は、身分証明書(免許証、健康保険証、学生証など)をエコパルなごやに持ってきて下さい。利用カードを発行します。

ビデオで 環境を 学ぼう！

「ブルースカイ探偵団 ぼく達にできることは何だ！」

「空気がまずくて悲しい」という電子メールを受け取った健太くんは、3人の仲間といっしょにどうして空気が汚れてしまったのか、その原因を調べていきます。酸性雨・温暖化——次々と届く電子メール。そして健太くんが見つけた原因とは……。



(所要時間25分 企画：名古屋市環境保全局)

エコパルなごやでは、
こんなこともやってるよ。

エコパル NEWS

エコパルなごやに
こんなおたよりが届いたよ!

今年もやいます! エコパルなごや

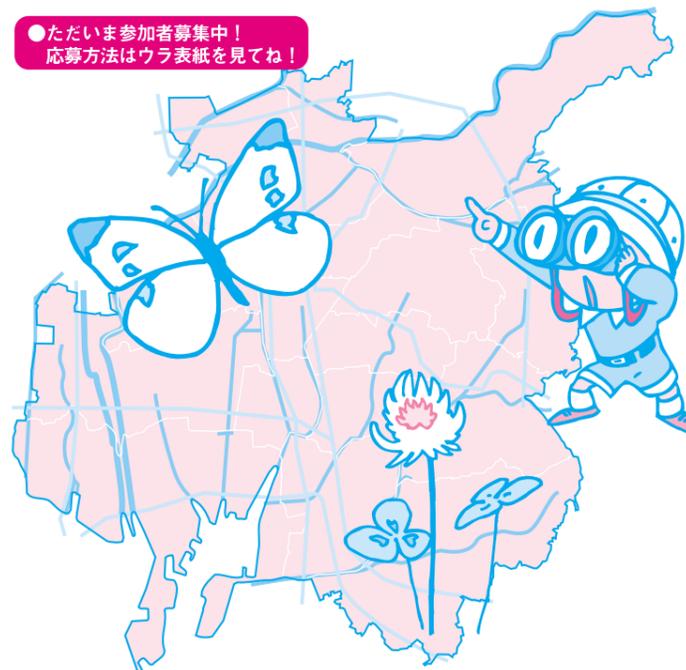


きもち
やってみないか!

エコパルアドベンチャー

みなさんは家のまわりに、どのような生き物がいるか知っていますか? エコパルアドベンチャーは生き物との出会いを楽しみながら、まわりの環境を見直す冒険活動です。季節ごとに指定された生き物を見つけて、エコパルなごやへ報告してください。

●たいま参加者募集中!
応募方法はウラ表紙を見てね!



環境学習センターの先生へ

環境学習センターで、すごくいろいろなことがわかりました。たとえば「エコ」。お店で買ったものに「エコマーク」というのがついていました。それは「環境のマーク」の意味なんですか? 今まで、お父さんが車の窓から、タバコを投げすてたり、ガムのくずをすてたりしていましたが、それは環境をよごしていることなんですね。私も、これからは、環境を大切に、緑を守っていきたいです。

名古屋市立清水小学校 西尾美香さん

〈エコパルなごやから〉

エコマーク は、環境を守ることに役立つ商品につけられたマークです。エコパルなごやでは、みなさんからのおたよりを待っています。

みんなで 一周年を祝ったよ!

平成8年12月8日、エコパルなごやの開館一周年イベントが開かれました。来館50,888人目の春日井市の成瀬さんご一家によるくすだま割りのあと、ミュージカルなどでみんなで一周年をお祝いしました。集まってくれたみんな、ありがとう。



◀くす玉割り



▼ミュージカル
「ドロシーとゆかいな仲間たち」

環境のこともっと知りたい
小学4・5年生集まれ!

たいま
参加者募集中!

エコパルスクール

ぼくたちがだん何気なく見ているものの中にも、教えられることやかくされたメッセージはたくさんあります。エコパルスクールは、実験や観察などの体験をしながら楽しく環境を学ぶスクールです。



ただ今「まちの音」を測定中!!



みんなで環境マップをつくるんだ!

「海」「川」「空」「まち」などをテーマに、私たちの暮らしと環境との関わりを大発見!たとえば、川の汚れを調べたり、まちの音を測ったり...

みなもいっしょにやってみませんか?

女性セミナー

家庭で気軽にできる、環境にやさしい行動を学ぶセミナー。お母さんにもすすめてみよう!

親子環境 セミナー

お父さんやお母さんといっしょに環境を学ぶセミナー。星空を観察するスターウォッチングなどをやります。

●両セミナーとも募集については「広報なごや」などでお知らせします。

こども エコクラブ

こどもエコクラブは、全国の小学生・中学生が参加している、環境を考えるクラブ活動。だれでも参加できるから、キミも仲間を集めて、クラブの登録をしてみないか?

- こどもエコクラブは、みんなで地球のことを考えます。
- できることから活動(エコロジカルアクション)をします。
- 地球を守る「アースレンジャー」になるためのトレーニングに参加します。

今年の隊員たちから、 こんな声のとどいたよ。



私の住んでいる志段味は区画整理が始まる前までは、田んぼがあり、ザリガニもみぞでよく見かけました。コオロギや秋の虫たちもたくさんいました。それにオオバコやシロツメクサやムラサキツユクサも、あたりまえのようにさいっていました。それが去年は、ザリガニを一匹も見ませんでしたし、他の草花も前より少なくなつたように感じました。区画整理によって、自然が少しずつ減っていくような気がしてさみしいなあと思いました。

守山区 水野綾乃さん

四回の調査をすべて子供と一緒に、私自身、子供の頃を思い出し、楽しい時間を過ごすことが出来ました。家事におわれる毎日、自然(草木や動物、虫など)への関心はいつしか薄れ、昔に比べこれほど周りの生き物が変化していたとは思ってもみないことでした。季節ごとにすぐ近く、例えば道端にでも見られた草花が、虫が、鳥が、今は目を凝らし、耳を澄まさなければ見つけられなくなってしまったことに驚くとともに、生き物達の住みかを私達人間が奪ってしまったのかと思うと、本当に申し訳なく思います。子どもに昔の様子を話しながら、自然破壊をくい止める努力を微力ながらしていかなければいけないと強く感じました。この調査に参加させていただき、有難うございました。また機会があれば、子どもと共に是非参加させていただきたいと思います。

中川区 吉田まさきくんのお母さん

この情報誌 「エコパルなごや」も、 楽しみにね!

環境を楽しく学ぶ情報誌
「エコパルなごや」を春夏秋冬
の年4回発行します。
みんな楽しみにしてこね!

